



信更地区住民自治協議会だより

ふるさとづくり信更

発行人 長野市信更町氷ノ田 3180-1

会長 柴田 優伸

TEL・FAX 050-3583-2071

E-Mail: shinkou207@ngn.janis.or.jp

第 92 号

公式ホームページ hurusatoshinkou.web.fc2.com/

令和 6 年 3 月 21 日

田舎暮らし支援サイト <http://www.inakagurashishinkou.com/>

信更小学校閉校に向かって

2月22日(木)

感謝の会

信更小学校の小学校体育館で感謝の会が行われました。

体育館では、お茶、おみくじ、射的、ボーリングなどそれぞれコーナーを設け、児童一人ひとりが担当し来場者のおもてなしをしておりました。また、歌やダンスなどの披露もありました。

参加した人全員に感謝状が送られ、また子どもたちが作ったおやきの入ったお土産もいただきました。大変楽しく過ごすことが出来ました。



3月15日(金)

卒業証書授与式

3名の卒業生に蕨輪校長から、信更小学校での小学校の過程を終了したことを証明する卒業証書が授与されました。



蕨輪校長の式辞(抄出)

才能は開花させるものセンスは磨くもの。みなさんには無限の可能性が 있습니다。自分の限界を自分で決めず、色々なことに挑戦してください。

唐木PTA会長祝辞(抄出)

これから新しい人間関係、部活、高校受験、さらにその先の大学受験や職業選択など、挑戦する機会は山程あります。失敗を恐れず楽しみながら、どんどん挑戦してみてください。みなさんならきっと大きく成長できるはずですよ。

卒業生から

楽しかったことまた中学校へ行ったらやりたいこと、また先生、下級生、地域の人達への感謝の言葉がありました。

小林卒業生保護者代表(抄出)

子どもたちを支えてくれた先生方に、また地域のみなさまに感謝します。卒業生には信更小学校の卒業生として感謝の気持ちを忘れず、自信を持って前に進んでください。

最後に卒業生が退場し、式は終了しました。

閉校式

荻原市長式辞(抄出)

児童生徒のみなさん、どうか信更小学校の仲間や地域の方々とともに育んできた、故郷信更への誇りを大切にして、今後も力強く歩いていただきたいと思います。

箕輪校長式辞（抄出）

信更小学校が開校してから、最後に卒業式を行った3名を含め、この8年間で47名の卒業生を送り出しました。

信更小学校が開校当初から、信更☆夢応援団をはじめたくさんの学校サポーター、地域みなさまに様々なお力添えをいただけてきました。子どもたちが地域で様々な体験をし、信更町の自然の美しさ、豊かさ、人の温かさを再確認しました。

信更小学校は本日閉校となりますが、信更小学校で学んだ子どもたちが、新しい学校で多くの仲間と切磋琢磨し、それぞれの夢に向け輝く未来を作っていくことを期待しています。

柴田住民自治協議会会長あいさつ（抄出）

信更小学校の閉校は残念であり寂しい思いです。わずか8年で閉校を迎えることになってしまいました。この地域から学校がなくなることは大変残念であります。

この学校で学んだみなさんは、新しいスタートになります。新しいことにどんどん進んで参加していただきます。信更小で過ごした日々自信を持って次のステップにしてください。

唐木児童会長の言葉

6年間の思い出を語り、皆さんへの感謝の言葉がありました。

校歌斉唱のあと箕輪校長から丸山教育長へ校旗の返納がありました。丸山教育長が「信更小学校を令和6年3月31日をもって閉校することをここに宣言いたします。」と閉校宣言し閉校式は終了しました。



記念碑除幕式



柴田信更小学校閉校行事实行委員会委員長あいさつ（抄出）

信更小学校を巣立っていく8期生の卒業生のみなさん、11名の生徒のみなさんご卒業おめでとうございます。私はこの1年間、永井前会長の後を受け閉校行事に携わり、児童のみなさんの自由で何でも楽しく学校生活を過ごしている姿を見て、信更小学校が閉校になることが残念で仕方がありませんでした。

4月から新しい環境のもと、学習と学校生活を楽しんでください。今日で信更小学校は閉校になりますが、みなさまの記憶の中でこの記念碑とともに、ずっと生きています。いつまでもみんなの後ろには信更地区の住民が応援団として見守っています。

この後カウントダウンと同時に除幕を行い、花火が打ち上げられ風船を一斉に空に向かって放ちました。風船は空高く上って行きました。



3月16日（土）

信更子ども☆夢太鼓ありがとう演奏会

小学校クラブ活動最後の演奏になりました。

他に出演は、信更太鼓、スコップ三味線 虹の会、中条虫倉太鼓の皆さんです。

子ども☆夢太鼓や虫倉太鼓、信更太鼓を指導して下さった、近藤克次さんご夫妻も鹿児島から駆けつけ一緒に演奏していただきました。

力強く楽しい演奏会になりました。



令和6年度 支所発地域力向上 支援金事業を募集します。

信更地区内で活動している団体が、地域力向上に資する保健福祉の充実、教育文化の振興、景観形成及び地域活性化等を目的とした事業を実施する場合、選考委員会の選考により支援金を交付します。

交付対象事業費：10万円以上（補助限度額は原則として20万円）

募集要項：4月上旬に信更地区住民自治協議会及び市HP掲載予定

応募方法：令和6年4月4日（木）～5月2日（木）の募集期間内に事業計画書を信更支所に提出してください。

問い合わせ先：長野市信更支所 山崎 電話299-2111

《令和5年度補助団体と事業内容》

信更小学校閉校行事実行委員会記念イベント部
信更小学校閉校記念イベント「熱気球を上げよう、そして信更小学校を空から見てみよう」

交付額 150,000円

閉校記念イベントとして熱気球に搭乗して空から小学校や周辺を眺め、その姿を心に刻むことを目的として実施



虚空蔵山を愛する会：乗用草刈り機取得事業

交付額 150,000円

「乗用草刈り機」を取得して、マレットゴルフ場の管理を再開することを目的として実施

信更振興プロジェクト：薬膳茶の生産販売事業の立ち上げ

交付額 100,000円

丈夫で荒廃でも無農薬で育ち、かつ手間がほとんどかからないエビス草を栽培し、その種子を薬膳茶として商品化し販売する



信更地区有害鳥獣対策協議会：埋設処理場の安全で安定的な整備事業

交付額 100,000円

信更猟友会の協力を得て、下平区、吉原区、今泉区に埋設処理場と管理道路の整備をしていく。

事務用品 OA 機器 オフィス家具

有限
会社 **竹村文具店**

信州新町 新町 63 TEL 026-262-2229
FAX 026-262-3351

満ち足りた気持ちをおみやげに...

第二宅老所しんこう

長野市信更町安庭1070番地 TEL: 026-299-1170

★体験・見学随時受付中★ お気軽にお問い合わせください

「信更地域活性化研究委員会」から生まれて 20 周年！！



合同会社信更いっぽ 代表社員 村田郁子

「信更いっぽ」の毎日を 20 年間見守り続けてきた、工房前の桜の蕾がふくらんできました。

ここ信更町の三水に「おやき工房」を始めてから 20 年。平成 16 年 3 月 18 日の開店からまたたく間に今日に至りました。振り返れば「おやき工房」などという、全く未経験の分野に踏み出す決心をした私達。以来今日まで信更町の皆様を始め、各行政機関や様々な方面からの温かいご支援とご指導により育て

ていただきましたことに、心から感謝の思いでいっぱいです。

現在、社員は 20 名と野菜協力者 15 名。世代交代しながら「今日の」「明日の」「明後日の」予約注文に向けて、おやきづくりに励む毎日です。交代勤務で年末年始を除き無休で営業を続けてきました。

工房の朝は、A コープ篠ノ井店をはじめとする委託先への納品から始まり、発送（冷凍）のおやきづくり、店舗にも並べて一日が始まります。休日（土日祝）は県内外のお客様も多く、加えてイベント販売（長野マラソン・農業祭・農協フェスティバルなど多数）にも出店して多忙な毎日です。

20 年前、当時「信更地域活性化研究委員会」の女性部だった私達は、近い将来この町に予想される「少子・過疎・高齢化」について町の活性化を考える立場にありました。その頃はまだ「危機感」はあまりなく、将来に向けての学習として先進地グループへの視察や、情報収集のほか、自分たちの手で実践できること「篠ノ井駅前の夕市」を企画して信更製品の販売や、おせんしょクラブと称して「お盆のおせんしょ花市」を始めてみたり、仲間との交流や絆を温めながら活性化のきっかけとなる「何か」を探していました。

A コープ篠ノ井店の開店の話が一步を踏み出すきっかけとなりました。「加工グループを作って、信更からも篠ノ井店に出荷しよう」と、活性化の農林部会や JA 女性部も加わり熱が高まってきました。目標の加工品は「おやき」。当時おやきは信州の郷土食として注目の一品でした。しかし「商品としてのおやき」について何ひとつノウハウを持たない私達を、快く導いて下さったのは、桜井ご出身で三輪田町の南屋製菓店主、田中隆則様。出身地の女性グループの活動のためにと、ご自身が商売とするおやき手法を快く伝授して下さい、それが今日の私達のおやきの貴重な基礎となりました。懸命におやき作りに挑戦し試行錯誤の末、自分達のオリジナル性も加えようやく「いっぽのおやき」にたどり着きました。「ふっくら・モチモチ」のやさしい生地の食感が多くのお客様に愛されて、「信更いっぽの 20 年」を支えてくれました。

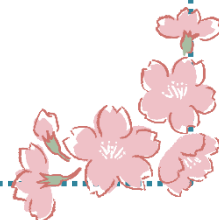
グループで歩んだ 10 年後、法人化して「合同会社信更いっぽ」に改め、出資社員の協議による運営となりました。

工房を営んできた 20 年の間に、社会も経済も様々に変化して、さらにこの数年来コロナ対応が加わり、次から次へと重い難題が小さな「おやき工房」にのしかかっています。

工房では社員が、毎日おやきの出来栄に一喜一憂しながらコツコツ・モクモクと生産に励んでいます。20 年前スタート時に描いた目標、「女性の働き場・生き甲斐づくり・地域活性化に 1 粒の種となる」に少しでも近づけたら幸せです。

この工房で一緒に働いてくださる方を求めています。興味のある方は遠慮なくお声をかけてみて下さい。またおやきに使う野菜（野沢菜・キャベツ・ネギ・大根など）も大量に消費しています。目標のひとつ「地産地消」のために野菜協力者も募集しております。

「信更いっぽ」20 周年にあたり、地元信更町内の皆様をはじめ、支えて下さったたくさんのお客様に心より厚く御礼申し上げます。



「福祉健康講演会」開催

1月30日(火)13時30分～信更公民館で開催
作業療法士の大口侑希子様を講師に「転倒・骨折を予防し、きらめく人生を」と題し、信更町の皆様に、より活力に満ちた生活を送ることができる手助けになればと、実技を交えたお話をさせていただきました。

また、午前中には保健福祉推進員さんを対象に、管理栄養士の竹内裕子様を講師に“心と身体を元気にする♪貧血知らずのごはん”と題し『健康食講習会』を開催。
地域の皆さんの健康を考える良い機会になりました。



「ひと暮らし高齢者等のつどい」開催 53名参加

2月27日(火)10時～信更公民館にて
しばらく開催を見合わせていましたが、今年度4年ぶりに開催しました。津軽三味線“雅”の生演奏と“長野らくらく倶楽部”の落語を予定していました。残念ながら、落語は大雪の影響で来町できず聞くことができませんでしたが、雅の皆様6名の迫力ある津軽三味線の音色と楽しいお話で、心のリフレッシュができました。



「男性の料理教室」開催

2月4日(日)古藤公民館で、2月15日(木)信更公民館で開催しました。それぞれの教室では、家庭で手軽にできるメニューを考えてもらいましたので、ご家庭でもぜひチャレンジしてみましよう！

「スマイルボウリング会」開催

今年度は、2月19日(月)で9回目となり、延73名の皆様に参加してもらいました。
好評につき来年度も開催、毎月第3火曜日を予定しています。地域の皆さんと楽しく交流しましょう。
より多くの方々の参加をお待ちしています。

第3回「オレンジカフェ信更」開催

2月6日(火)10時～信更公民館で開催
あいにくの悪天候で参加者も11名といつもより少なめでしたが、参加された皆さんと脳トレや軽めの運動、おしゃべりで楽しいひとときを過ごしました。



地域の方など、どなたでも参加できます。
お気軽にご参加下さい。

「介護者教室/介護者のつどい」開催

2月17日(土)10時～地域包括支援センター桜ホーム主催の『介護者教室』が初めて開催され、引き続き『介護者のつどい』を開催しました。

『介護者教室』では、車椅子の操作方法を専門員の方に親切丁寧に教えていただき、安心して介助ができるようになりました。その後の『介護者のつどい』では、歓談しながら会食会とし日頃の困りごとなど話をして、ゆったりとしたひとときを過ごしてもらいました。



「子育てほっとパーク」開催 3月7日(木)

“一年の振り返りの会”として信更支所で開催しました。ご意見ご要望をお聞きし来年度につなげたいと考えます。

参加者とボランティアの皆さんのご協力に感謝いたします。



活動紹介用紙作成

1年間の福祉事業のまとめをしていただきました。

【生活改善のお知らせ】

お見舞いや葬儀など、本来心と心のふれあいです。見栄を張らないお付き合いをしませんか。生活改善の熨斗袋を支所では有料配布しております、ご利用下さい。

新たな地域コミュニティが誕生

それぞれに地域で活動している地区役員さんや、店舗、演奏活動や講師等で活躍しているみなさん、移住をして田舎暮らしを楽しんでいる方々など約20人が一堂に会して、新たなつながりを持った交流座談会を2月10日（土）と3月5日（火）の2回開催しました。

座談会は、「地域のことなんでもフリートーク」形式で行い、空き施設の活用アイデアや、高齢化が進む地域だからこそ、「今、取り組みたいこと」への意欲的な意見、提案が次々に出されました。参加者からは、「気軽な座談会で話しやすく、楽しかった。」との声が聞かれました。

会の名称も方向性まだ未確定ではありますが、今後も活発に楽しく活動していきます。どなたでも参加できますのでご希望の方は、住民自治協議会へお問い合わせください。

信更支所和室で丸くなって座談会



3 地区交流会

3月3日（日）信更・大岡・信州新町
3地区の交流として、大岡文化芸能祭に信更太鼓の皆さんに出演していただきました。

赤い羽根共同募金

目標額 267,000 円
募金額 228,656 円

◎令和5年度は目標額に達しなかったため、
次年度の配分金はありません。



富田モーターズ(株)

TEL 299-2416
FAX 299-2138

おやき製造・販売



信更いっぽ工房

地方発送（冷凍・冷蔵）

営業時間午前9時～午後4時
TEL/FAX 299-2458

建設機械修理全般・特定自主検査・車検整備

ミットモ

点検・整備お気軽にお問い合わせください
松代町小島田3549-5 永井 智達
TEL 278-2268 FAX 278-9720



登記のことなら
小林 誠

司法書士事務所

TEL 026-290-3848 FAX 026-214-1181
〒381-2353 長野市信更町田野口235-1



地域の皆様とのきずなを大切に
社会福祉法人あさひ福祉会

グループホームしんこう ☎290-4015



we:go
ウィーゴカントリー倶楽部
WEGO COUNTRY CLUB

☎ (026) 290-3000